

○茨城県教育目標

- ・ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

○学校教育目標

夢をもち、心豊かに たくましく生きる生徒の育成

○鹿嶋市教育の基本理念

「主体的に学び 人とつながり 未来をひらく 鹿嶋っ子」

- 1 子どもたちが自ら学び考える学校教育の推進
- 2 人生100年時代を生きるための社会教育の推進
- 3 学びを支える教育環境の向上
- 4 これからの時代を生き抜く力の育成

鹿野中学校区教育目標

組織目標

地域とともに 学び合い 高め合い
未来に向かって生きる子の育成

『生徒ファースト』一人一人のよさを認め、生かし、夢と「生きる力」を育む

- 生徒が主体的に取り組み、「わかった」「できた」と実感できる探究的な学びの充実
- 生徒一人一人の「居場所づくり」「絆づくり」を推進する笑顔があふれる学校づくり

生徒が安心して学べる魅力ある学校・学級づくり

目指す生徒像

鹿野中 PRIDE

- あ** 挨拶ができる生徒
- い** 意欲をもって取り組む生徒
- う** 美しい環境づくりに取り組む生徒
- え** 笑顔で生活する生徒
- お** 思いやりのある優しい生徒

教職員の
資質の向上

- 授業力の向上
 - ・校内研修
 - ・相互授業参観
 - ・教員評価の活用
- OJT研修の充実
- ICTの効果的な活用
- いじめ等の問題行動の未然防止・早期発見・対応力の育成
- 教育相談力の向上

確かな学力の育成

- 1 主体的・対話的で深い学びを引き出す探究的な学びの充実（試行錯誤、アウトプット、まとめと振り返りの重視）
- 2 基礎的・基本的な知識及び技能の定着とICTの効果的な活用（デジタルドリルの活用、個に応じた指導の充実）
- 3 表現力・コミュニケーション能力の育成
- 4 自ら学ぶ意欲を高める学習習慣の確立（家庭学習・読書習慣の確立、各種検定等）
 - アウトプットに積極的な生徒 80%
 - 家庭学習の提出率 100%
 - 読書年間30冊読破する生徒 50%
 - 各種検定を積極的に受ける生徒 50%



豊かな心と命の教育

- 1 生徒主体の学校行事の企画・運営「自己有用感の育成」
- 2 豊かな人間性を培う道徳教育の充実「自己肯定感の育成」
- 3 全教育活動における話し合い活動の充実
- 4 特別支援教育の充実
- 5 人権意識を大切にした学年・学級経営
- 6 キャリア教育を柱とした体験学習の充実（ボランティア活動、職場体験学習等）
 - 主体的に粘り強く取り組む生徒 85%
 - 「学校が楽しい」と感じる生徒 100%
 - 自分から進んであいさつをする生徒 90%
 - 自分の考えをもつ生徒(道徳科) 90%



学校経営
の重点

- 1 互いに認め合い、支え合い、学び合う笑顔あふれる学校づくりに努める。
- 2 家庭・地域・関係機関との連携を密にし、コミュニティ・スクールの機能を生かした地域とともにある学校づくりに努める。
- 3 教師が前向きに働く喜びをもって取り組む学校づくりに努める。

健康安全・体力づくり

- 1 基本的な生活習慣の確立（「早寝・早起き・朝ごはん」運動等、家庭と連携した取組）
- 2 健康・体力に関する自己管理能力の育成
- 3 教育相談の充実
- 4 健康教育の推進(食育・性・がん・薬物等、命を大切にする指導)
- 5 部活動の充実（生徒の主体的な取組）
 - 体力テストA+B 60%
 - 朝食を毎日食べる生徒 100%
 - 携帯・スマホ使用2時間以内 70%
 - 安全タスキ着用 100%



地域とともにある学校づくり

- 1 積極的な情報公開(HP・各種便り)
- 2 学校公開(授業参観、学校行事)
- 3 保護者・地域との信頼関係の構築
- 4 コミュニティ・スクールの推進（地域人財・教育資源の活用、生徒による地域貢献）
- 5 交流活動の推進（小・高・特別支援学校等）
- 6 学校評価の分析と公表
 - 外部人財活用 年間15回以上
 - 学校通信等・HP 毎月発行・授業日更新
 - 学校公開日 年間6回以上
 - 生徒の校内外ボランティア・地域行事参加率 70%



働き方改革の推進

- 行事の精選
 - 業務の平準化等の取組の継続
 - 教職員の意識改革
 - 部活動改革の推進
- ※ 超過在校等時間45h以内の教職員の割合 100%

【特別支援教育の充実】

- 全職員の取組による一人一人の教育的ニーズに応じた教育を充実させる。（合理的配慮等の共通理解）
- 特別支援コーディネーター等を中心とした校内支援体制を強化し、組織で対応する。
- 「全ての」生徒の目線に立って指導を見直し、「全ての」生徒にとって「居場所のある」学校づくりを行う。

【校内研修テーマ】

「生徒の可能性を最大限に引き出す授業の在り方」
～スクールAIを活用した学習支援を通して～

【主な研修】 ・研究テーマに関すること

- ・授業改善プロジェクト（英語科）
- ・茨城県学校体育に係る研究推進校事業
- ・生徒指導及び特別支援教育に関すること
- ・部活動経営に関すること
- ・服務規律に関すること
- ・新規採用、中堅教諭（前期）教員に関すること

コンプライアンスの確立

- 「たいせつですね」運動の徹底
 - 計画的・継続的な研修の推進
 - 当事者意識と違和感の共有
- 不祥事ゼロ・学校事故ゼロの達成